

## 感染症発生動向調査情報(週報)

2013年28週(07月08日～07月14日)

### ○ 山梨県内流行情報

第28週の手足口病の報告数が215と、前週の145から大きく増え、定点あたり報告数も8.96となりました。県内で手足口病の大きな流行が発生又は継続していると考えられますので、注意が必要です。

この疾患は、口腔粘膜および四肢末端に水疱性の発疹が現れるのが特徴です。口腔内の症状が強い場合は、食欲が低下しますので、水分を十分に摂取し消化のよい食事を心がけましょう。

また、飛沫感染のほか排泄物からの感染もありますので、手洗い、うがいを励行して感染の予防に努めましょう。

【今週の警報】手足口病(中北保健所管内、中北保健所峡北支所管内、峡東保健所管内、富士・東部保健所管内)／【今週の注意報】なし

### ○ 富士・東部管内流行情報

富士・東部管内でも、27週に引き続き手足口病が警報レベルとなっています。今後も手洗い・うがいの励行とともに、十分な休養を取り、感染予防に努めましょう。

### ○ 定点報告の感染症

定点・・・定点あたり報告数

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	354	0.07	561	0.18	2026	0.65	4528	1.46	11854	3.83	3002	0.97
山梨県	-	-	1	0.04	5	0.21	34	1.42	74	3.08	18	0.75
中北	-	-	1	0.13	2	0.25	4	0.5	37	4.63	2	0.25
中北峡北	-	-	-	-	-	-	26	5.2	17	3.4	8	1.6
峡東	-	-	-	-	1	0.25	-	-	10	2.5	2	0.5
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	7	3.5	-	-
富士・東部	-	-	-	-	2	0.4	4	0.8	3	0.6	6	1.2
	手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	21971	7.1	325	0.1	1968	0.64	71	0.02	8627	2.79	1044	0.34
山梨県	215	8.96	3	0.13	9	0.38	-	-	15	0.63	2	0.08
中北	132	16.5	-	-	2	0.25	-	-	8	1	1	0.13
中北峡北	31	6.2	-	-	2	0.4	-	-	1	0.2	1	0.2
峡東	23	5.75	1	0.25	1	0.25	-	-	3	0.75	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	29	5.8	2	0.4	4	0.8	-	-	3	0.6	-	-
	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	11	0.02	424	0.63	4	0.01	30	0.07	192	0.42	13	0.03
山梨県	-	-	3	0.33	-	-	-	-	4	0.4	-	-
中北	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	-	-
中北峡北	-	-	1	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	1	0.5	-	-	-	-	1	0.5	-	-
峡南	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	1	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-

## ○ 山梨県週別発生動向

疾病	推移	状況	28週		27週		26週		25週	
			定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数
インフルエンザ	—	—	—	—	0.03	1	0.03	1	0.08	3
RSウイルス感染症	横ばいです	流行しています	0.04	1	0.08	2	0.08	2	—	—
咽頭結膜熱	横ばいです	平年並みです	0.21	5	0.17	4	0.21	5	0.13	3
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	横ばいです	平年並みです	1.42	34	1.63	39	1.58	38	2.46	59
感染性胃腸炎	横ばいです	平年並みです	3.08	74	2.88	69	3.13	75	4	96
水痘	横ばいです	平年並みです	0.75	18	0.71	17	0.38	9	0.38	9
手足口病	増加しています	たいへん流行しています	8.96	215	6.04	145	2.92	70	2.63	63
伝染性紅斑	やや増加しています	平年並みです	0.13	3	0.04	1	—	—	0.08	2
突発性発疹	横ばいです	平年並みです	0.38	9	0.38	9	0.58	14	0.58	14
百日咳	—	—	—	—	0.04	1	—	—	—	—
ヘルパンギーナ	増加しています	平年並みです	0.63	15	0.38	9	0.25	6	0.17	4
流行性耳下腺炎	横ばいです	平年より少ない発生数です	0.08	2	0.17	4	—	—	0.25	6
急性出血性結膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
流行性角結膜炎	横ばいです	平年並みです	0.33	3	0.22	2	—	—	0.11	1
細菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	0.1	1	—	—
無菌性髄膜炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
マイコプラズマ肺炎	やや増加しています	平年並みです	0.4	4	0.3	3	0.1	1	0.2	2
クラミジア肺炎	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

※推移と状況のコメントは、過去5年分のデータ(平均値等)に基づき表示しています。

## ○ 全数報告の感染症

分類	疾病名	保健所名	性別	年齢
四類感染症	レジオネラ症	中北	男	87
二類感染症	結核	中北	女	82
二類感染症	結核	中北	男	87
四類感染症	レジオネラ症	富士・東部	男	56